

# 安全報告書

(ケーブルカー・リフト事業)

2025年度

丹後海陸交通株式会社

# 1. 輸送の安全に関する基本的な方針

(1) 「一致協力による安全確保」

全社一致協力して輸送の安全確保に努める。

(2) 「規程の遵守」

安全に関する法令および規程をよく理解・遵守し厳正、忠実に職務を遂行する。

(3) 「状況の理解」

常に輸送の安全に関する状況を理解するように努める。

(4) 「確認の励行」

職務の遂行にあたり推測によらず確認の励行に努め、疑義ある時は最も安全と思われる取扱いをする。

(5) 「人命優先」

事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に行動し、速やかに安全適切な処置をとる。

(6) 「情報の透明性」

情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保する。

(7) 「改善」

常に問題意識を持ち、輸送の安全にかかる業務上の改善を行う。

(8) 「作業の確実」

作業にあたっては、関係者との連絡を緊密にして打ち合わせを正確に行い、お互いに協力する。

# 2.2024年度輸送の安全に関する目標及び達成状況

## ●運転事故

種 別	目 標	実 績
人身傷害事故	0件	0件
ケーブルカー運転事故 (衝突・脱線・火災)	0件	0件
リフト運転事故 (衝突・脱索・火災)	0件	0件

## ●災害（地震や暴風雨、豪雪など）

0件

## ●輸送障害（30分以上の遅延や運休）

【国土交通省への報告事案】

- ・2024年1月9日 原因：機器の凍結によるもの

## ●インシデント（重大事故の兆候）

0件

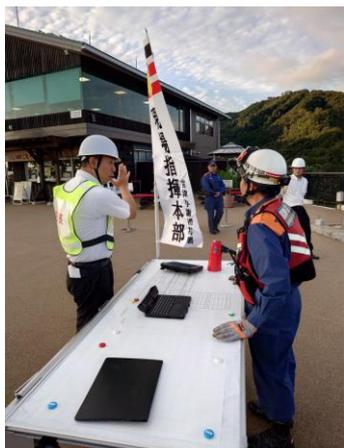
# 3.2024年度輸送の安全に関する取り組み実施状況

- (1) 社長・安全統括管理者の職場巡視・巡視  
(社長26回・安全統括管理者36回)
- (2) 安全推進会議の開催 (12回)
- (3) 内部監査員による輸送の安全に関する内部監査の実施 (1回)
- (4) 外部教育訓練の充実
  - ヒューマンファクター研究会 (2回)
  - ヒューマンファクターフォーラム (1回)
  - 普通救命講習・一般救命講習 (各1回)
  - 交通サポートマネージャー研修 (1回)
  - 運輸安全マネジメント研修・セミナー (2回)
  - 運輸事業の安全に関するシンポジウム (1回)
- (5) 訓練
  - 消防署との合同救助訓練 (1回)
  - ケーブルカー・リフト救助訓練 (3回)
  - 防火訓練 (2回)
  - 事故・災害・故障・情報伝達訓練 (2回)

# 3.2024年度輸送の安全に関する取り組み実施状況

## (5) 訓練

### 転落事故を想定した合同救助訓練



情報伝達訓練



救助活動の様子

### ケーブルカー・リフト救助訓練



### 救命救急（AED）研修会



### 防火訓練



# 3.2024年度輸送の安全に関する取り組み実施状況

## (6) 安全投資

### ○ケーブルカー

- 空間波無線予備基盤購入
- 府中駅プラットホーム監視モニター更新
- ケーブルカー車内灯（LED化）更新
- 傘松駅プラットホーム柵更新

### ○リフト

- リフト保護網支持ロープ張り調整

府中駅プラットホーム監視モニター



リフト保護網支持ロープ張り調整



## (7) 輸送の安全に関する教育

- 安全統括管理者・運転管理者研修会
- 全社員研修（運輸安全マネジメント他）
- 防災教育（地震・災害発生時の初動対応の教育）
- 機器の扱い・基本動作教育
- 誤操作防止の教育  
（過去事例を活用したグループディスカッション）
- コンプライアンス教育  
（アルコール対策・感染症対策・薬物対策教育）

# 4.2025年度輸送の安全に関する目標及び重点施策

## ●安全目標

### 【定量的目標】

- ・人身傷害事故を発生させない
- ・ケーブル運転事故を発生させない（衝突・脱線・火災）
- ・リフト運転事故を発生させない（衝突・脱索・火災）

### 【定性的目標】

- ・自然災害へ対応力強化

## ●安全重点施策

- ・基本動作の徹底、確認の励行（指差喚呼手順の統一指導）
- ・自社・他社の事故、ヒヤリハット情報の迅速・正確な収集と情報の共有化
- ・安全意識の維持向上と技術・技能の伝承
- ・防災意識と危機対応力の向上

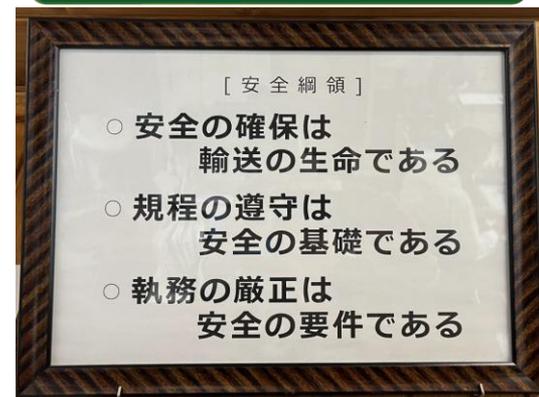
# 5.2025年度輸送の安全に関する計画～各種取組について～

## (1) 安全最優先・法令遵守の職場風土の醸成

安全最優先・法令遵守の職場風土の醸成に向けて、「安全綱領」を各駅に掲出するとともに社長・安全統括管理者による職場巡視等の諸施策による検証を行います。

安全を常に意識して業務に努めるよう、「安全綱領」を各駅に掲示し、朝礼等で唱和します。

### 「安全綱領」の掲出



## (2) 安全推進会議の開催

輸送の安全確保の実効性を高めるため、社長をトップとする安全推進会議を毎月開催し、安全指導の具体的な年間計画を立案するとともに、その計画に基づいた教育指導および訓練の状況、事故、ヒヤリハットや整備状況などの報告を行い、具体的な指導方法等について協議し、事故防止および改善に取り組みます。

### 安全推進会議



# 5.2025年度輸送の安全に関する計画～各種取組について～

## (3) 内部監査員による輸送の安全に関する改善

内部監査員により、「安全方針・目標・計画」の取り組み状況を定期的にチェックし、安全上の問題点があれば、積極的に改善に取り組みます。

## (4) 安全投資

- ケーブルカー巻上装置原動設備更新
- 電気設備キュービクル更新
- ケーブルカー線路道床コンクリート更新工事

ケーブルカー巻上装置原動設備

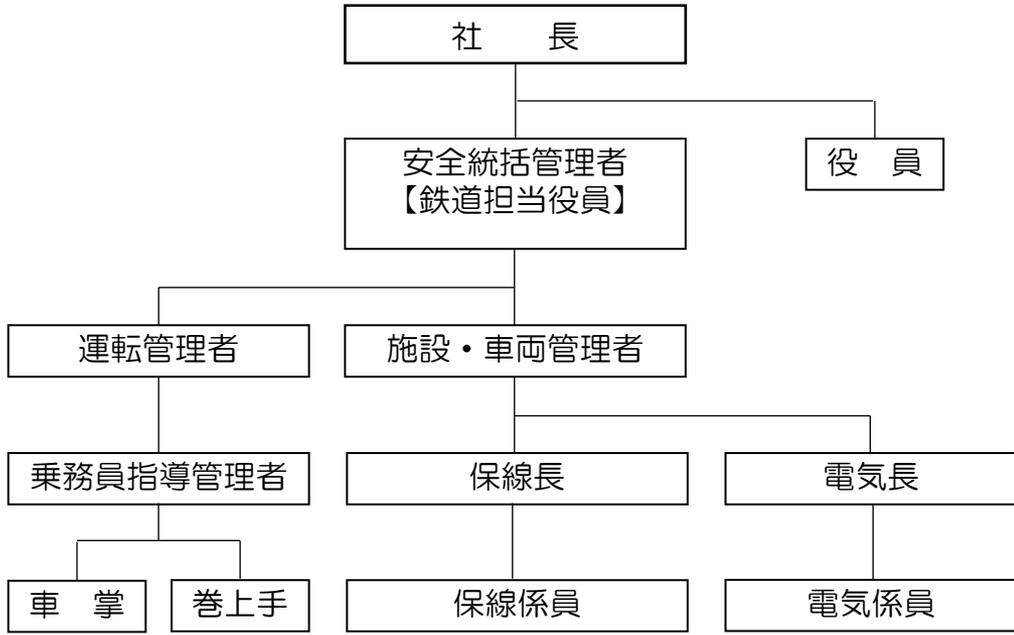


電気設備キュービクル



# 6. 輸送の安全に関する組織体制

ケーブルカー

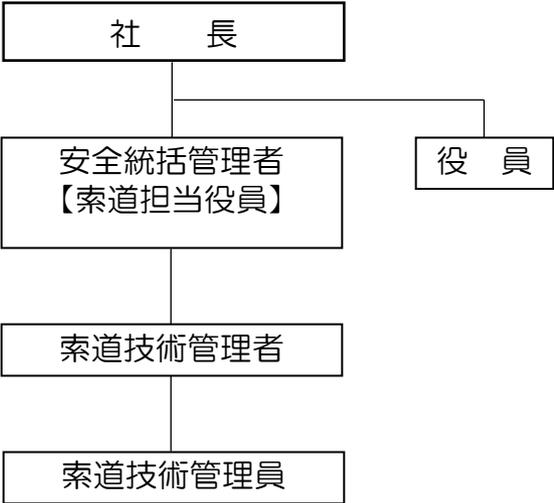


**安全統括管理者**  
(2025年3月31日現在)  
常務取締役 経営企画部長  
**林 忠広**

役職	役割
社長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運転管理者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
施設・車両管理者	安全統括管理者の指揮の下、鉄道施設および車両に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、巻上手および車掌および保守要員の資質の維持に関する事項を統括する。

# 6. 輸送の安全に関する組織体制

リフト



**安全統括管理者**  
(2025年3月31日現在)  
常務取締役 経営企画部長  
**林 忠広**

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安 全 統 括 管 理 者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索 道 技 術 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索 道 技 術 管 理 員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

## 7. 輸送の安全に関する内部監査について

- (1) 内部監査実施日：2025年1月14日・1月20日
- (2) 監査対象：社長、安全統括管理者、営業所長、運行管理
- (3) 実施内容：安全方針・安全目標・重点施策への理解浸透、現場とのコミュニケーションの状況、指導教育訓練の実施状況、運行管理記録、整備点検記録、施設の維持管理、事故・ヒヤリハット事例の活用状況等について、安全上の問題をチェックしました。
- (4) 監査結果：一部是正、改善事項はありましたが、運輸安全マネジメントに関する取り組みが適切に行われていることを確認しました。

## 8. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せください

【ご連絡先】

丹後海陸交通株式会社 経営企画部 内部監査担当

京都府与謝郡与謝野町字上山田641番地1

TEL 0772-42-0330

FAX 0772-42-0349

E-mail [webmaster@tankai.jp](mailto:webmaster@tankai.jp)